

平成27年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名：富士市公共交通協議会

評価対象事業名：地域公共交通バリア解消促進等事業(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
岳南電車株式会社	木まくら木のPC化	木まくら木のPC化を継続して実施し、軌道の安全性向上を推進することが出来た。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。
岳南電車株式会社	橋梁まくら木の合成まくら木化	前回評価による事業の今後の改善点を事業計画に反映させた。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 年間77万人を輸送する鉄道施設の安全性の向上が図られた。	老朽化した橋梁まくら木の合成まくら木化を計画的に推進する。
岳南電車株式会社	分岐まくら木の合成まくら木化	木まくら木の合成まくら木化を継続して実施し、軌道の安全性向上を推進することが出来た。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。
岳南電車株式会社	変電所遠方操作盤電源装置更新	昨年度更新を行った変電所遠方操作盤の電源装置を本年度で更新し、システムの安全性を向上させた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により電路の安全性が向上された。	変電所設備についてはH26年度からの計画的更新により本年度までに中期改修計画を終えた。
岳南電車株式会社	電柱のコンクリート柱化	木製電柱のコンクリート電柱化を行うことにより、電路の安定性向上を図ることが出来た。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。
岳南電車株式会社	踏切制御電子部品、遮断機更新	老朽化した制御関係部品の交換により踏切制御の安全性が向上できた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により踏切の安全性が向上された。	更新の優先順位を今後とも検討して踏切の安全性確保を図る。
岳南電車株式会社	木まくら木の同種交換	木まくら木の同種交換工事により軌道の安全性向上が図れた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
岳南電車株式会社	レールの同種交換	レールの同種交換工事に より軌道の安全性向上が図れた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。
岳南電車株式会社	道床突き固め	前回評価による事業の今後の改善点を事業計画に反映させた。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 事業効果により軌道の安全性が向上された。	優先順位を精査して年次計画により順次入れ替えを推進する。
岳南電車株式会社	車両の全般検査	基準に則った車両の重要部検査を行うことにより、車両の安全性向上が図れた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 事業効果により車両の安全性が確保された。	今後も法基準に則った検査を適切に実施し、車両の安全性を確保していく。

●事業評価の評価基準について

④事業実施の適切性について

- A・・・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。
- B・・・事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。
- C・・・事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった。

⑤目標・効果達成状況について

- A・・・事業が計画に位置づけられた目標を達成した(する見込み)。
- B・・・事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C・・・事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。